

2005年6月30日

全国労働金庫の2004年度決算概況表

1. 損益の状況

(表1) 損益の状況 (単位: 億円、%)

	2004年度	2003年度	増減額	増減率
経常収益	2,845	2,681	164	6.13
業務収益	2,820	2,661	159	5.98
経常費用	2,357	2,360	3	0.12
業務費用	2,283	2,216	66	2.99
経常利益	488	321	167	52.14
業務純益	537	445	92	20.80
特別利益	105	132	27	20.46
特別損失	70	39	30	76.84
当期純利益	366	282	84	29.77

(注) 2003年10月1日の東北・中国両金庫の発足に伴い解散した金庫の上期分の計数を含めた場合の当期純利益は299億円であり、この場合の増減額および増減率は66億円、22.20%となる。

2. リスク管理債権等

(表2) リスク管理債権額の状況 (単位: 億円、%)

	残 高		前年度比	
	2004年度	2003年度	増減額	増減率
破綻先債権額	120	94	26	27.72
延滞債権額	796	875	79	9.09
3ヶ月以上延滞債権額	62	64	1	2.18
貸出条件緩和債権額	163	150	12	8.30
合 計	1,143	1,185	42	3.56
(貸出金総額に占める割合)	1.20	1.27	0.07	-

(注) 労働金庫連合会分を含むリスク管理債権額は1,143億円、貸出金に占める割合は1.15%である。

(表3) 金融再生法に基づく開示債権額の状況 (単位: 億円、%)

	残 高		前年度比	
	2004年度	2003年度	増減額	増減率
破産更生債権	602	395	207	52.40
危険債権	520	899	379	42.15
要管理債権	225	215	10	4.65
合 計	1,349	1,511	162	10.72

(注) 労働金庫連合会分を含む金融再生法に基づく開示債権額は1,349億円である。

3. 主要利回等

(表4) 利回・利鞘の状況 (単位：億円、%)

	2004年度	2003年度	増減
預け金利回	0.58	0.57	0.01
有価証券利回	1.08	1.13	0.05
貸出金利回	2.41	2.50	0.09
資金運用利回	1.81	1.84	0.03
預金利回	0.05	0.07	0.02
経費率	1.33	1.38	0.05
資金調達利回	0.06	0.08	0.02
預金原価率	1.38	1.45	0.07
預金貸出金利鞘	1.03	1.05	0.02
資金調達原価率	1.40	1.47	0.07
総資金利鞘	0.41	0.37	0.04

4. 預貸金の状況

(表5) 預金・貸出金残高 (単位：億円、%)

	2004年度	2003年度	増減額	増減率
預金 (譲渡性預金を含む)	141,295	138,297	2,997	2.16
貸出金	94,887	92,664	2,222	2.39

5. 全国13労働金庫と労働金庫連合会の本店所在地と営業地域

金庫名	本店所在地	営業エリア
北海道労働金庫	札幌市	
東北労働金庫	仙台市	青森県・岩手県・宮城県・秋田県・山形県・福島県
中央労働金庫	千代田区	茨城県・栃木県・群馬県・埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県・山梨県
新潟県労働金庫	新潟市	
長野県労働金庫	長野市	
静岡県労働金庫	静岡市	
北陸労働金庫	金沢市	富山県・石川県・福井県
東海労働金庫	名古屋市	愛知県・岐阜県・三重県
近畿労働金庫	大阪市	滋賀県・奈良県・京都府・大阪府・和歌山県・兵庫県
中国労働金庫	広島市	鳥取県・島根県・岡山県・広島県・山口県
四国労働金庫	高松市	徳島県・香川県・愛媛県・高知県
九州労働金庫	福岡市	福岡県・佐賀県・長崎県・熊本県・大分県・宮崎県・鹿児島県
沖縄県労働金庫	那覇市	
労働金庫連合会	千代田区	